

機関誌『運輸政策研究』投稿区分の変更について

本誌は、交通運輸・観光分野（モビリティ及びロジスティックスを含む。）の政策に関する理論と実務の橋渡しを担うことにより、実務担当者（政策担当者、企業等）と研究者を含む関係者の間で、交通運輸・観光分野の政策に関する幅広い議論および知見・情報の共有がなされることを目的として発行しております。

この発行目的に沿って、これまで以上に皆様からの論稿を積極的に掲載していきたく、投稿区分の見直しを今般行いました。具体的には、以下の表のとおり、査読無の投稿区分を設けるとともに、査読有の区分の中に、実務から得られた新たな視点等を共有するための「実務論文」という個別区分を設けました。この変更は、2025 年 8 月 1 日から適用いたします。

つきましては、今後さらに積極的な投稿をお願い申し上げます。

2025 年 7 月 25 日

『運輸政策研究』編集委員長 藤原 章正

【今回の変更点の概要】

旧区分	新区分
政策研究論文(査読有)	変更なし
学術研究論文(査読有)	
報告論文(査読有)	実務論文(査読有)
論 説(査読有)	報告・論説・紹介(査読無) ※形式審査あり
紹 介(査読有)	
紙上討議(査読有)	

※各区分における内容や要件は、運輸総合研究所サイト「投稿について」
(<https://www.jttri.or.jp/journal/post.html>) に掲載の、改訂後の「投稿要領」等をご覧ください。

【変更開始日】2025 年 8 月 1 日受付分より

なお、2025 年 7 月 31 日までに受付された原稿につきましては、新区分としての扱いに変更するかどうかについて、投稿者に相談いたします。